



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

チュニジア・リビア：最近の二国間関係 (26～27日付チュニジア通信社報道ほか)

研究員 江崎 智絵

1. リビア元首相のチュニジアへの引き渡し

2012年6月24日、チュニジアは、リビアのマフムデー元首相の身柄をリビア側に引き渡した。リビアのキーブ首相は、同元首相がリビアに引き渡されたことを明らかにし、同人が司法省管轄下の刑務所に拘束されると述べた。

チュニジアでは、マルズーキー大統領がマフムデー元リビア首相のリビアへの引き渡しに反対していた。ジバーリー首相が同元リビア首相の引き渡しを決定した際、マルズーキー大統領は、公務のためチュニジア南部に出向いていたとされている。マルズーキー大統領は、同元首相が同大統領の同意と署名なしに本国送還になったことを大統領権限の侵害であると批判した。

一方、チュニジア政府報道官は、マフムデー元首相のリビアへの引き渡しについて、マルズーキー大統領には連絡が行っていたと述べた。マルズーキー大統領は、外交政策の主導権を握りたいともいわれている。

なお、チュニジアの野党勢は、マフムデー元首相の強制送還に抗議して国会審議をボイコットした。

2. チュニジア領事館等に対する襲撃事件

6月27日、トリポリで、チュニジアの領事館及び領事自宅に手製の爆弾が投げ込まれる事件が発生した。チュニジア外務省の声明によると、同爆弾は、領事館の近くで爆弾したが、被害は最小限に抑えられた。

3. リビア領海での漁船攻撃事件

6月27日、リビアの湾岸警備隊は、北アフリカ沿岸のリビア領海で停止要請に応じなかったチュニジアの漁船を攻撃した。チュニジアの国防省の発表によると、同漁船の乗組員2名が負傷し、リビア国内の病院に搬送された。同漁船には、19名が乗っていた。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 公益財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799